

部外秘	社会 地図帳
-----	--------

項目	観点	教科書名	
		新しい地図帳(2・東書)	楽しく学ぶ 小学生の地図帳(46・帝国)
1 学習指導要領 の教科の目標 を達成するた めに取り扱う 内容の選択に ついて	(1) 社会生活についての理解を図り、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるために、どのように配慮されているか。【知識及び技能】	・キャラクターを活用し、子供らしい表現で地図の仕組みなどを解説することで、地図に親しみながら技能を身につけられるよう配慮されている。 ・緯度と経度、地球儀の解説では、図や写真を活用して理解しやすくする工夫がなされている。	・12頁を使って「地図のやくそく」や「地図帳の使い方」などをていねいに、わかりやすく解説している。地図の基本や、目的に応じた使い分けを学べるよう配慮されている。 ・「地図の使い方」の後に、導入期の児童にも親しみやすい日本の地方図を10頁にわたって掲載し、児童に地図のよさが感じられるように配慮している。
	(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力を養うために、どのように配慮されているか。【思考力、判断力、表現力等】	・「歴史地図」を6頁にわたって掲載し、日本の歴史を学びながら、同時代の世界の様子を捉えることで、多角的に考えることができるよう配慮されている。	・「集まれ世界のこどもたち」のコーナーを世界地図の頁に設け、自然や生活に関する様々な児童の意見を掲載することで、多角的に考えられるよう配慮されている。
	(3) 社会的事象について、よりよい社会を感上げ主体的に問題解決しようとする態度を養うために、どのように配慮されているか。【学びに向かう力、人間性等】	・学習のねらいを明確にして問題解決しようとする態度を養うために、様々なテーマの主題図を大きく掲載するなどの配慮がなされている。	・特に防災について重点的に掲載している。各地の防災の工夫や、児童自らが身を守るためにできることを考えるコーナーを設けるなど、主体的に問題解決できるよう配慮されている。
2 内容の程度及 び取り扱いに ついて	(1) 社会的な見方、考え方を働かせるために、どのような工夫が見られるか。	・発達段階に合わせて視点を変えた資料を組み合わせるなど、児童が空間認識や視野を広げながら、効果的に学習できるための工夫が見られる。	・資料の特色に合わせて学習の視点を明確にするなど、児童が資料を比較したり総合したりしながら、多様な視点で学習できるための工夫が見られる。
	(2) 主体的・対話的で深い学びの実現のために、どのような工夫がみられるか。	・主題図のテーマや学習のねらいを明確にするなど、児童が見通しをもって主体的に学習し、問題意識を高めることができるよう工夫している。 ・「Dマーク」がある頁を設け、インターネットを使った発展的な学習が展開できるよう工夫されている。	・資料の見方や活用を促す多様な学習活動を提示するなど、児童が主体的に資料を活用し、学習を深めることができるよう工夫されている。 ・「地図マスターへの道」コーナーを設け、個に応じた深い学びへの糸口を示している。 ・「二次元コード」がある頁を設け、インターネットを使った発展的な学習が展開できるよう工夫されている。

	(3) 問題解決的な学習の充実に向けて、どのような工夫が見られるか。	・教科書の教材と関連させ、学習内容を補充的・発展的に活用できる資料を掲載するなど、問題解決的な学習を広げるための工夫が見られる。	・多様な地図表現や、資料の詳細な補足など、目的に応じて様々な情報を得ながら問題解決的な学習を発展させ、理解を深めるための工夫が見られる。
3 構成・配列・分量	(1) 教材の構成や配列、どのような特色があるか。	・家庭科や理科など、他教科での活用も考慮した構成の主題図、写真と組み合わせで掲載した一般図や主題図などに特色がある。	・都道府県を詳しく取り上げた一般図や、隣接地域地図頁を表示した一般図、図表を組み合わせた構成などに特色がある。 ・世界地図は、各州の地図の後に、アジア・ヨーロッパ・アメリカ合衆国の詳細な地図を掲載し、学習の深化を図る工夫がなされている。
	(2) 教材の分量には、どのような特色があるか。	・日本と世界の国々との関わりが分かる主題図や、日本と世界を比較した資料を充実させるなどの特色がある。 ・統計資料を充実させ、児童の探究心を高める工夫をしている。	・地域の特色に着目した様々な主題図や、日本の自然に関する記載を充実させている。
4 表記・表現	(1) 用語や記号、レイアウト等について、どのような工夫が見られるか。	・数多くの多彩なキャラクター、ユニバーサルデザインを意識した字体や、鮮明な色彩など、児童が地図に親しんで学習を進められるような工夫がなされている。 ・世界の国名に全て英語表記を併記して、外国語学習との関連を図っている。	・学年を意識したキャラクター、字体や土地利用の判別を意識した地図、レイアウトの統一など、ユニバーサルデザインに配慮した工夫が見られる。 ・世界の主な国名に英語表記を併記して、外国語学習との関連を図っている。
	(2) 写真や挿絵、図表等について、どのような工夫が見られるか。	・多様な写真やイラストマップの掲載、行間にゆとりのある統計資料の提示など、興味・関心を高めながら学習できるような工夫が見られる。	・地球儀を意識した地図の提示、関連あるデータ、写真、図表を組み合わせた提示など、視点を広げながら学習できる工夫が見られる。
5 体裁、使用上の便宜	装丁や使用上の便宜については、どのように配慮されているか。	・大きく表示された目次、2色で統一された配色の索引、書き込みに対応した用紙の使用など、導入期から活用しやすいよう配慮されている。 ・表紙が厚く丈夫な印象を与える。	・目的別色分けの目次、色やマーク入りで国語辞典を意識した表記の索引、地図に適したインクの使用など、使う児童の立場に立った配慮がなされている。 ・120頁の大容量ながら、紙の軽量化を図り、全体の重さを抑えて児童が持ち運ぶことに配慮している。